

研修の紹介

2020年度ICAフォローアップ指導・調査

実施内容

フォローアップ指導・調査は、①ICA研修受講後に研修員が直面している問題点等について適切な指導を行う、②研修時に作成されたアクションプランの実行の程度等について調査する、ことを目的に国際協同組合同盟アジア太平洋地域事務局(ICA-AP)と共同で、毎年実施しています。

これまでは、現地調査国を選定し実際に出向いて指導・調査を実施していましたが、新型コロナウイルスの影響により、2020年度はオンラインでの開催・実施を余儀なくされました。

実施方法は、①2017～2019年度の研修に参加した研修員へのアクションプラン実施状況等のアンケート調査、②オンライン現地調査国をブータン、ネパールと選定し、動画による協同組合運動の紹介およびアクションプランの実施状況報告、新たな取り組みとして、③アンケート調査の中からアクションプランの優良事例を選定しプレゼンテーションの3点であり、5日間に渡ってオンライン会議方式で実施しました。



01 ブータン・ネパール

実際に訪問することの出来なかったブータンとネパールについては、農業の現状と、協同組合運動の状況について、事前に撮影した動画を用いて報告を受けました。



写真：ブータンの動画

その後、研修員がアクションプランの実施状況を報告し、それに関する質疑・応答方式による調査を実施しました。

現地訪問が困難ななかで、動画による現状報告は有益なものとなりました。



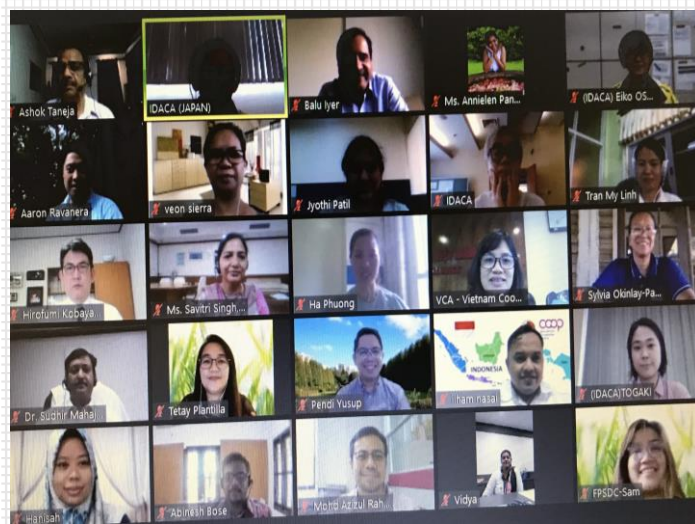
写真：発表の一部

02 優良事例の発表

今回初めての試みとして、

- ①リーダー育成研修
- ②フードバリューチェーン研修
- ③女性リーダー研修

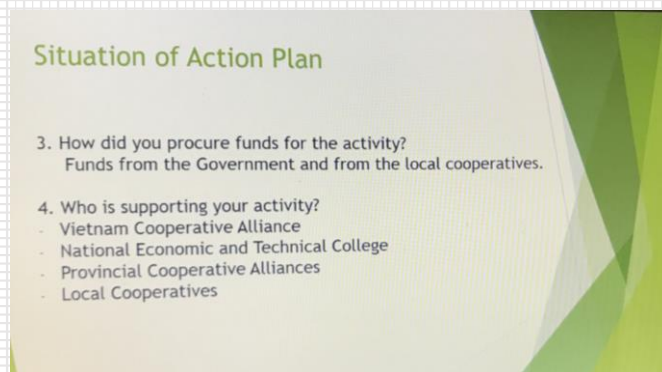
を受講した研修員のなかからアクションプランの優良事例をそれぞれ3名選定しました。



写真：オンラインでの発表

発表と意見交換の場を設け、オンラインで参加した2017年度～2020年度の研修員やICAの会員組織と共有しました。

特に、2020年度の研修員にとっては、これからアクションプランを実施するうえで参考になった取り組みでありました。



写真：アクションプランの一部

研修員からの 感謝メッセージ



Ms. Evi Nurifah J (Indonesia)

私はASEAN諸国の8名の女性研修員と一緒に「第1回ICA女性実務参画促進支援研修」に参加しました。

IDACAの研修員であることを大変嬉しく思っています。スタッフはとても親切で、協力的で、とても熱心です。クラス内でも、クラス外での活動もとても素晴らしいものでした。研修に参加するときも、帰るときも、私たちは親しみを感じています。



Mr. Victor (Ghana)

プレゼンテーションについては、研修員が準備するための十分な時間が与えられていたこともあり、全体的に良くまとめることができました。

また、他の国の研修員と一緒に学び、経験を共有することができたので、研修員間でのやり取りができ、非常に有益な内容であった。

最後に、研修の最後に、プレゼンテーションした内容を共有できるようにすれば、研修員が事例研究として利用できると思います。



世界の協同組合を知ろう！



ジョージアの農業協同組合で今起きていること

IDACA教務・開発グループ
嘱託職員 照沼 弘

昨年2月に引き続き、国際協力機構（JICA）の委託を受けて2021年4月4日から5月18日までジョージア国に短期専門家として派遣されました。

ジョージアの農業協同組合

（農協）数は2021年5月現在、979農協となり昨年よりも減少しています。組合員数は10,278人であり、1農協あたりの平均組合員数は10.5人と小規模です。また、一部の農協では今後実施される国の支援への期待により設立され、物質的インセンティブを目的としたいわゆる偽の農協が設立されました。



写真：セミナー参加者

組合員（個人）レベルでは農協に関する理解度が低い。そのため、農村開発庁（RDA）を中心に新たな農協研修体制づくりや農協法の改正が進められています。また、RDAは農協振興長期政策を作成してその実施機関となることが求められています。

今回の派遣期間中にはRDA職員に対して、日本の農協の紹介、農協の概念と法的基盤および旧社会主義国における農協振興に関するセミナーを2回実施しました。



写真：セミナーの様子

編集後記

2010年から発行しておりました「IDACAだより」ですが、今回の第28号からリニューアルをしました！

以前までは、紙で発行し郵送をしておりましたが、今回からより多くの方に見ていただくようWeb上で発行することとなりました！多くの方々に興味を持ってもらえる情報を発信したいと思っています！

さて、8月に入り猛暑の日々が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか？

暑い夏を乗り切るために、旬の夏野菜を使って「ラタトゥイユ」を作ってみました！

「ラタトゥイユ」とは夏野菜を使った南仏の家庭料理です！

夏野菜は暑くなった体を冷まして水分とビタミン、ミネラルを補給してくれる、夏に必須の天然サプリメントですね！彩り豊かで見てて気分も楽しくなります♪

暑い夏を乗り切りましょう！！

IDACA 東垣



写真：実家で育てた夏野菜



写真：ラタトゥイユ

●編集発行

(一財)アジア農協振興機関

東京都町田市相原町4771

TEL: 042-782-4331 FAX: 042-782-4384